いわき民報

發行所 いわき民報社
平市田町一番地（電話三八一番）
編輯兼發行人印刷人 [illegible]
日刊（日曜日を除く）
定價一ヶ月五円 一部二十錢

鎌田町（舊白土醫院跡）
矢吹醫院
矢吹大一郎
電八八二番

早場米とイモの割當決定
廿日から各町村で懇談會を

石城地方事務所では既報の如く九月危機突破の早場米と甘藷の割當が決定したので十六日午前九時半から同所會議室に管下町村技術員の參集をもとめて技術員會を開催、各町村に左の如く割當た、早場米千六百俵のうち十月初旬に三百五俵、下旬までに殘る千二百九十五俵を供出することゝしたが、二十日から各町村にこれが懇談會を開き、現下の食糧事情を全農民に訴へて趣旨の徹底をはかり〝供麥〟で汚名を返上することゝした

	早場米（俵）	甘藷（貫）
泉村	五〇	二五、〇〇〇
渡邊村	八〇	四、〇〇〇
植田町	一〇〇	二五、〇〇〇
山田村	八〇	一〇、〇〇〇
錦町	一〇〇	七、〇〇〇
勿來町	二六〇	二五、〇〇〇
上遠野村		四、〇〇〇
入遠野村		六、〇〇〇
川部村	一〇〇	九、〇〇〇
田人村		五〇〇
飯野村	一〇〇	二、〇〇〇
夏井村	五〇	六、〇〇〇
高久村	五〇	九、〇〇〇
豊間町		七、〇〇〇
江名町		四、〇〇〇
鹿島村	二五〇	四、〇〇〇
小名濱町	五〇	一二、〇〇〇
磐崎村		三、〇〇〇
湯本町		五〇〇
内郷町		四〇〇
好間村		三、〇〇〇
赤井村		八、〇〇〇
永戸箕輪組合村	一〇〇	一、〇〇〇
澤渡三阪組合村	五〇	二、〇〇〇
神谷村		二、〇〇〇
草野村	八〇	四、〇〇〇
大浦村		一六、〇〇〇
四倉町		三、〇〇〇
大野村		七、〇〇〇
上下小川村		三、〇〇〇
川前村	一〇〇	一、〇〇〇
計	一、六〇〇俵	三、四〇〇貫

供麥見事完遂
植田、上遠野の兩町村でも月末までの完遂を確約して

一路供出街道を驀進した石城郡下の大小麥、及び馬鈴薯供出運動は十四日來熾烈化し闘ふ農民の協力と關係當局の督勵行脚により十六日上遠野、植田兩町村を除いて全町村完遂の運びとなつた、大麥三万九千八百五十六俵、小麥九千九百四十四俵、馬鈴薯一般用三萬六百六十七俵、種子用六千四百八俵の割當も一時危ぶまれたが、その后當局の行脚と九月危機突破に協力する農民の燃ゆる熱意が實を結し、殘る植田、上遠野兩町村も今月末までの確約も濟みこゝに全郡下完遂の凱歌を擧げるにいたつた

食糧對策の專門部會
十八日召收決定

石城地方事務所の食糧對策委員會專問部會は十八日午後一時から同所樓上に開き、早場米、甘藷の作況狀況について打合せを遂げる、民間側及び町村農業會から委員を依囑し各方部に分けて縣農試の作況を基礎に土地の狀況、植付時期、成育狀況、肥培管理及び全般的な綜合作況、兩村の作柄など專門的な眼で緻密に調べ出來秋の供出割當に不公平のないやう貴重資料とすることゝした

酒販組合が調査開始
盆酒配給に絡む頭はね問題に

去月の盆酒配給に當り方部によつて、一戸四合のものを三合乃至三合五勺配給した向もあり、この頭をはねた量を町村の顔役に或は配給係が適當に處理したとのことが傳へられてゐる、配給の適正化、公正化が强く叫ばれてゐる折柄、かゝることは許され得ぬ問題として問題化さんとしてゐるが、郡酒販組合でも成行を重視、調査を開始することになつた、右について同組合では語る

酒の配給は大別して三種になる、重点産業に對する數量特配、冠婚葬祭用特配、それに一般家庭用配給とである、一般配給は縣配給協議會に於いて縣内各町村の配給數量を計畫、各酒販組合單位に所轄稅務署と協力、組合が配給に當る、その際一戸平均何合何勺と指示するのである、八月は一戸四合であつたが、方部により三合とか三合五勺平均しか配給しなかつたといふ話があるので目下各町村役場と組合の方部役員へ夫々照會中である少い家庭用酒を特配酒とかその他の方面に流用することとは配給の原則に悖ることで不都合千萬も極まる、若しかゝる事實があつたら消費者各位は嚴に監視し、直に平市田町の石城酒販組合か、平稅務署間稅課宛に通知して貰ひたい

籠庭球磐中 排球は平商
陸上は平工へ
男子中等校濱通り豫選大會成績

縣体協主催男子中等學校陸上競技、籠球、排球、庭球の濱通り豫選大會は十五日磐中校庭で開催したが、陸上競技は平工業、機械体操、籠球、庭球は磐城中學が、庭球は平商業が夫々優勝二十九日安積中學に開かれる縣大會へ出場することになつた、當日の記録は左の通り

◇陸上競技

▽百米／一二秒二穂積信夫（平工）2原力（磐農）

▽四百米／五九秒二木幕和夫（磐中）2阿部計（平工）

▽千五百米／五分六秒七水野谷中（磐中）2佐川好和（平工）

▽五千米／二〇分一〇秒小綿情美（平工）2鈴木体三（磐農）

▽八百繼走／一分五秒八（磐中チーム）菊地、吉田、木幕、飯沼

▽砲丸投／八米七七原力（磐農）2村上盛（平工）

▽圓盤投／二二米三一奥津正（磐農）2織田情（平工）

▽走幅跳／五米二六穂積信夫（平工）2吉田清計（磐中）

▽走高跳／一米四五吉田清計（磐中）2阿部計（平工）

▽三段跳／一一米二六穂積信夫（平工）2菊地豊重（磐中）

▽機械体操／一四四点齊藤登（磐中）2門馬徹（磐中）3稻葉廣巳（同）

◇籠球

磐中チーム（三瓶、早坂、若松、石坂、青天目）

◇庭球

磐中チーム（渡邊、立林組 小林、坂木組）

◇排球

平商チーム（小野、武子、小野（國）古市、渡邊、牛久、坂本、坂井、吉田）

今年こそは町も本腰
縣案の移動漁夫食糧問題解決へ

小名濱町では秋鰹漁撈を始め秋刀魚漁も迫り他縣から漁夫の入込むもの二千乃至三千に達する有様だが、これらに對する飯米配給は例年大きな悩みとなつてゐるが、何等の解決策も生み得ず來たが、食糧危機の今日手のつけやうもなく、このまゝ放任しては水產小名濱の死活に關するとあつて町當局もいよ〳〵本腰で解決に乘出すことに決定、兩三日中に長瀬助役が金澤町議始め關係町議と同伴出縣、縣食糧管理課に陳情、善後策を講ずることとなつた尚漁業會もこれに呼應運動を展開することに決定した

引揚者調査

海外引揚者の調査は進駐軍の命令に依り左記二項目に付十六日迄市町村役場に報告して欲しいとある

一、千島、樺太方面よりの引揚者調査終戰後千島、樺太方面より內地に引揚げ當地に定着せる者（非日本人を含む）引揚地とは千島、樺太の引揚地名を明確に記入すること

二、海外引揚者中國際結婚者調査海外より引揚げた者にして國際結婚をした者及外國籍ある者を同伴してゐる者

女の他殺死体
盗賊と誤つて撲殺か

十七日午前六時頃高久村下高久字滑津北谷尻國有林内に三十前后の女の變死体あるを同所居住製鹽業大津保一（二八）（茨城縣那珂郡勝田町字東石川）が發見屆出た、平署から有馬司法主任等現場に急行檢視の結果、頭部に小さな傷痕があり他殺の疑ひ濃厚となつた、兇行は十六日午前一時頃と見られ現場より約一町程離れた場所で死体が發見されてゐる、尚去る十五、六日頃前記大津經營の製鹽小屋にゾクがしのび込み現金七百圓余紛失したと云ふ噂さもあり、變死の女が盗賊と誤られて大津に殴り殺されたのではないかと見られ、大津を有力な容疑者として取調べが進められてゐる

小名濱町の食糧も解決
小麥と甘藷入荷で

小名濱町では九月の食糧危機突破に町、營團、食檢の三者の協力で、麥及び馬鈴薯の代替へで辛くも切抜けてゐたところ十五日から小麥粉、高粱粉並に甘藷の入荷によつて今后の危機突破の見透しがつきホツと胸撫でおろしてゐる

古河炭礦の赤痢猖獗
新患更らに三名

古河炭礦の赤痢は其の后益々猖獗を極め十六日更らに左記新患者三名發生これで合計二十五名となつた

松崎秀子（十八）佐藤節子（十一）北條幸四郎（九）

いわき寸言

▽供麥も當局の必死の督勵と農民の美しい同胞愛により、上遠野、植田を除いて完遂、この完了の確約をしたとある、たゞ感謝あるのみ

▽甘藷と早場米の割當も決定さる、麥と同樣完遂して欲しいものと念ずる、たゞその割當は飽迄も公正なれと祈る

▽盆の配給酒に兎角の非難飛ぶ酒販組合遂に調査を開始する、未だに量目の頭をはるもの、あるのは遺憾徹底的に糾明すべし

▽小名濱で稼働漁夫の食糧問題で今年こそ本腰入れて解決に乘出すとある、腰の入れ方がもつと早くあつてもよかつた、今更らは少し遲し過ぎる嫌があるせぬよりも良し努力を望む

製鑵工員募集

鋲打工
原圖工
取付工
瓦斯切斷工
〃明工
素人
二十名

◇但し現場出張工事
希望者は履歴書持參本人來談のこと（平勤勞署）
平市[illegible]宮町一
合資會社 程塚鐵工所
社長 程塚公

福島縣指定事業重點工場
平硝子製作所
平木工株式會社
社長 佐藤幸太郎
專務取締役 足助重雄
本社 平市新田町二六 電七一・四五五・七七二
東京事務所 東京都芝區新橋三ノ三八（烏森ビル） 電（57）四八三一番
工場電話 二九二・二七三
三八九・八三・三五五〇番

糖分補給所

皆さん体内の糖分は如何です
目下糖蜜あり（非化學甘味）
少量でもお分け致します
平市南町バス停留所前
時々甘い店
電話六八九番

開店

爽かな秋……
輕い 食事と 喫茶に
十八日から開店致します
お出をお待ちして居ります
新扇屋
田町二（電八四五）

海外引揚同胞援護資金募集
ビクター音樂祭

日時 九月二十日午後六時から
場所 平市 聚樂館
會費 拾參圓五拾錢（前賣券發賣中）
◎…大映スター相馬千惠子特別出演
主催 福島民友新聞社
財團法人同胞援護會

農民組合結成に就いて

平市農民組合長　鈴木勇

我が平市農民組合は去る六月十日、市内多數の農民各位の來集を得て、第四國民學校に於て盛大なる結成式を擧げ、茲に雄々しく農村民主化運動の發足を見るに至りました事は、民主日本再建を擔ふ農民のため誠に慶賀に堪へざるところであります。平和日本建設は何んと言つても三千四百余万の我々農民の双肩にあり從つて民主化運動も決して容易な事ではありません。我々は全力を傾倒し運動目的貫徹に當ると同時に、賢明なる各位の理解と積極的支援を希望して、止まぬ處であります。何れの事を問はず、業の達成には種々の障碍があるべきもので此の運動に對しても一部には誤解し居るものもなしとせず、我々は運動そのものが農民大衆のため、誠意を以つて之に當り、眞に、その利益を擁護し、民主化の増長發達に幾分でも役立つならばこれより大なる滿足はなしとして居る次第であります。農民運動は、當に複雜多岐に亘つて居り具体的なる事は、關係理事より稿を改めて申しますが、概畧な事項は劃期的な農地の改革、供出制當の適正化、農家生産物價格の均衡、叺俵包装物の關係機關よりの無料提供、肥料の農機具の配給の確立、自給肥料生産研究、農村文化の昂揚が差し當りの問題でありまして、又着々として運動實施化に努めて居ります

組合の使命は普通農業會其の他の團体と其の趣を異にし農民自身の問題は、農民自身の手で即ち農民自身が作つた組合組織を通して解決するといふところに、大きな意義があるのであります。終りに一言しますが我農民が組合は所謂政黨の傘下にあるものでなく獨自の立場にある自主的組合であり、又鬪斗的團体でもなく又決して所謂御用團体でもありません。關係機關とは共に相寄り相援り明朗なる農村民主化に寄與せんと欲するものでありますが、苟しくも農民大衆の利益を阻害し、農村民主化運動に支障を來すならば飽迄之を排撃し、其本年來の指命目的に邁進する決心であります。何卒各位の理解と御協力を切望して止まぬ次第であります。

農民組合の運營に就て

平市農民組合理事　鈴木寛一

（上）

昨年十二月マ司令部は日本政府に對し從來の拘束より農民を解放するやうに指令して來たことは既に周知のことである。政府は同指令に基き、農民解放に關する方針、施策等を回答し逐次之が實現の具体策を進めつゝある。一方農民自体は、これを契機に、自主的活動を開始し、所謂下より盛り上る力をもつて、農民運動を展開中にして、こゝに謂ふ農民組合運動はその最も顯著なる出現の一つであつて、曾つてなき、農民運動の組織化且公認化されたものである。

一、農民の目的は

然らば、農民組合の目的とするものは何か、これを一言して表せば、「農民自身に據る農民の爲の政治的擁護機關なり」と言ふことが出來る。即ち耕作農民を主力とした自主的な農民組織であつて、この組織のもとに、農民自らの手で、農地の改革、農村の民主化、農業經濟の安定と興隆、農村生活及文化の向上並に團体交渉權の確立等を圖り以て自主獨立、將來如何なる惡條件の波に遭遇するも、搖ぎなき新農村を作り上げると言ふことである。これを成し遂げるために、吾々農民は、余程眞劍にかゝらねばならない。從來の頭を切り替へ、社會狀勢就中政治經濟に關する深刻なる認識と、目的に對する撓まざる努力と共同への鞏固なる團結と、これなくしては甦まる、農村の再生は不可能であると思ふ。これを從來の慣習より脱することなく、他律的に放任するならば、依然として取りのこされた職務として、沈淪するのみに終ること自明の理である。

二、組合の環境と性格

そこで先般結成された本組合の具体的事項につき述べてゆきたい。先づ本組合の環境と性格から述べてゆくならば（1）本市農業部面の傳統と環境とは、隣接農村と、大いにその趣を異にしてゐる、獨自の性格は、この点からも生れなければならない。その主なるものをあぐれば　イ、行政區内に大消費地を包含してゐる　ロ、各個の所有耕地は極端なる懸隔なく概ね平均化されてゐる　ハ、富の程度も概ね上記に準じてゐる　ニ、農民相互間に甚しき思想的懸隔なく生産意慾は旺盛にして、農産物の供出は戰中は勿論戰後と雖も常に完遂されてゐる　ホ、こゝ十數年は天災地變による極端なる災害を受けてゐない、等のことが言へ得る。

（2）斯樣な環境下の本組合の性格を要約すれば　イ、本組合は全農民一致合体明朗なる團体である　ロ、新農村を建設せんとする共同理想に燃ゆる團體である　ハ、現下の食糧事情に對し一方的なる見解と主張を固執する團體でない　ニ、市當局及農業會とは相互に密接なる連絡を取り得る團體である　ホ、情勢に依り異るも原則的に鬪爭を主眼とする團體ではない等があげられるのである

三、組合の事業

次に本組合の事業の主なるものをあぐれば、農民總意の下、民主的觀点に立脚して次の事項を重点として、農村、農民の擁護、改善並に施設等に主力を傾注してゆきたい、即ち（1）農民の政治的主張に就いては　イ、農村組織の民主化　ロ、農産物の自主的割當並に供出　ハ、耕作權の確立　ニ、情報の蒐集等（2）農業經濟の協同的遂行に關しては　イ、農村恐慌に對する事前準備　ロ、生産及消費經濟の確立　ハ、自給肥料の研究及生産等（3）農村文化の向上に就いては　イ、農村文化體係の設定　ロ、農民生活の改善特に科學性の附與　ハ、婦人及青年團體との協同共力（4）新農村建設五ケ年計劃及實行等である。叙上の事業を遂行するための本組合の機構は取りあへず、政治部、經濟部共に文化部の三部を設けその任務を分擔し之が計畫的組織的且實質的活動の完璧を期し、能率的効果を狙ふと共に相互の連絡を密にし、情況に應じ組合一丸となつて任務の遂行に當るものである。之がため責任者は、特に確乎たる信念旺盛なる熱意並に時務に透徹せる理論とを常に堅持すべきは言ふまでもない。（未完）

農村文化の向上へ

平市農業會　江尻忠平

現在農業會は、主要農産物の供出、割當、或は肥料の供給、配給と云ふやうな仕事に忙殺されてゐて他を顧る暇がない。「農村文化の向上」と云ふ、やり甲斐のある、そして是非やらねばならないこの大事を、上級團体市當局、農民組合等各關係機關の協力を得て、是非やりたいと[illegible]つてゐる。緊急を要する問題二、三を擧げて見ると

一、醫療智識の缺乏である。醫療智識の普及だけでも、傳染病などは相當防げると思ふ一例を擧げると不潔な灌漑用水路で、顏を洗つたり食器を洗つたりしてゐるのをしばしば見受けられる狀態である

二、青年の指導である、娯樂に乏しい農村青年が盆踊、祭典、演藝大會等に示す熱意はまことに強いものがある。良い正しい指導があれば、現在全國的に問題になつてゐる、農村青年藝能大會等の[illegible]下劣化は、立派に防げると思ふ

三、經營と家庭生活に科學をとり入れること

經營の面は、現在農業會で仕事をしてゐるから、別に云はないが家庭生活に科學性をとり入れない限り特に農村女性の解放も向上も望まれない。一日中、勞働、育兒、炊事等に拘はれ通しでは婦人參政權も馬に念佛である。炊事場と井戸との距離が、往復一丁もある例は珍らしくないのである。

四、憲法問題、農地調整法、食糧緊急措置令等がかうした、重要な當面問題に對しても、一般農村人は、案外無關心である。農村に殊に根強いと云はれる封建的なるものを除くためにも、かうした智識を普及せしむるためにも努力せねばならぬ　（以下次號）

燃料に惱む平窪方部民

公定に束縛さる

平窪方部は市内とは云へ農家が多く從來薪、木炭等の燃料も未配乃至遲配であつたが最近は五百二十一戸の内非農家が八百イを五名（内引揚者、戰災疎開者が百九十三名を占めて居るあ）農家は別として非農家が燃料十長半年もないので非常に困つてゐる、燃料部ではトラックで入荷の場合はそのまゝ運搬出來るが、貨車入りが多く貨車の場合は驛から平窪までの運賃が加算されると公定違反になるので出來ない狀態にあると云ふ譯で、消費者側からすればその位の費用は何とか捻出するから配給して欲しいとの聲が高まつてゐる又同方部の米の配給は十一日の遲配になつてゐるが、配給所が胡摩澤な爲に一里位あり、半日乃至一日がかりで配給を受けねばならず平窪方部に配給所を設けて欲しいとの平窪民の要望も大きく叫ばれてゐる

結核撲滅に天幕病舍

結核患者の輕減を期するため十八日から十日間に亘つて結核撲滅運動が展開されることとなつたが、平保健でもこれに呼應各方面の協力を求めて、同運動を展開する、敗戰後困窮した食糧事情から増加の傾向にある結核の撲滅を期しこれに對する知識を深める一方、平驛前に天幕病舍を施設して通行者のレントゲン檢診をはじめ、注射等も行つて罹患者には今後の指導治療等にも當る

短歌

せきれい社詠草

大町三咲
秋雨にぬれあるきゐる浮浪兒の東京辯はかなしかりけり

佐藤和子
夕明りさしくる路をわがゆきて空をさびしく仰ぎたるかな

關内みよ子
秋ちかき空をながるる一ひらの雲あふぎつつ人を戀ひけり

大塚澄子
晝すぎの秋の暑さに街道を砂塵あげつつバス走るみゆ

村上靜子
音立てて港いでゆく漁船の小さき影は夕映えにけり

高木マサ
渚べにひとりをりつつうつし身のわがさびしさを海に語れり

加納せい子
わが兄は未だ復らず故里の稻穗はすでに出そろひにつつ

馬目智夫
手のひらの藷ころ一つわが食ぶる今年の藷ぞ秋さらにけり

阿部義子
ともし火の光とどきていろ冴ゆる野菊の花にひとり眞向ふ

白木英尾
赤濁める礦水のながれ遠くして木樋をおつる音ひびきたり

一般塗装工事請負
遠近を問はず出張工事御用命に應ず
營業案内
船舶塗装
建築塗装
鐵骨塗装
自動車オートバイ
ワニス吹付
防腐劑
コールタール
塗装一般
安島塗装工業所
安島光照
小名濱町横町四四番地　電一七八

記帳決算　計理　變更…合併　設立…増資　會社
桑原計理事務所
計理士　稅務代理士　桑原徹
平市揚土　電一八一五番

新設電話
三四八番は
目新しい品を何でも
安く賣つてゐる
平驛前
いづみやの
電話です
御利用下さい

工員募集
製罐工
板金工　若干名
但五厘鐵板加工出來る者（十八才以上）
見習工
女工　若干名（二十才以下）
希望者は履歴書を持參來勤
[illegible]
セメント瓦製造機製作
鑛山用製罐工事及木造
ボイラー製作及修理
パイプ配管工事
魚船用金物一式
瓦斯熔接並電氣熔接
古川鐵工所
所長　古川直治
平市鍛冶町　電九三三